

城山小学校 第876回 平和祈念式 令和6年8月9日

【会次第】

- 1 開式の言葉
- 2 校長講話
- 3 平和学習の発表(5年生)
- 4 児童による「平和への発信」
- 5 献鶴
- 6 「子らのみ魂よ」合唱
- 7 原爆殉難者の碑に黙祷
- 8 少年平和像に拝礼
- 9 閉式の言葉

【講話】

城山小学校は、昨年、創立100周年を迎えました。100年の歴史の中には、多くの方が命を亡くし、つらく、悲しい思いをする出来事があったことを忘れてはいけません。今から79年前の8月9日、長崎に原子爆弾が落とされて、長崎の街は、大変な被害を受けました。ここ城山小学校も一瞬にして破壊され、先生方や児童1,400千四百名以上が犠牲になりました。

今日までの79年間は、諸先輩方が、亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、2度と戦争や原爆の悲惨さを繰り返してはならない、という強い決意のもと、平和な世の中を創ろうとされてきた歩みの79年間です。私たちの今の平和で豊かな生活は、子供たちの未来を守ろうとするこれらの方々の深い愛によって築かれてきたことを忘れてはいけません。

さて、7月になってすぐの頃に、長崎新聞社を通して、「折り鶴」が届きました。これは、日本から約9800キロメートル離れたイタリア北部のピアチェンツァ市立の小学校の皆さんが、慣れない折り紙をして、平和を願う折り鶴を作り、城山小学校に贈ってくれたものです。それを「千羽鶴」にして、今日、6年生が献鶴してくれます。イタリアの子供たちの思いを城山小学校の子供が共有し、共に平和への願いを発信する。とても素晴らしいことだと思います。城山小学校の合言葉は、「ピース飛び交う、楽しい学校をつくろう」です。この合言葉を「ピース飛び交う、世界をつくろう」と変えると、国が違って、互いを理解し合い、対話を大切に、平和な世の中に向かっていこうとする気持ちが世界中に広がっていくと思います。今回の千羽鶴が、イタリアの子供と城山小学校の子供がその輪の中心となって取組を始める、という「誓いの千羽鶴」になることを願っています。「平和は城山から」と発信してきた城山小学校の子供たちの思いと、同じく平和を願って鶴を折って送ってくださったイタリアの子どもたちの思いが一つとなり、世界に響いていくことを祈っています。

これとは別に、8月になって、ロシアの子供たちからも折り鶴が届いています。みなさん、「平和は城山から」と自分ができること、友達とできること、イタリアやロシアの仲間とできることをしっかりと考えて、平和な未来を築いていくことを一緒に誓いましょう。

【平和への誓い】

長崎に原子爆弾が落とされてから79年、城山小学校の平和祈念式も、今日で876回。1951年の第1回から、73年間、毎月9日に、平和を願い続けてきました。運動場の嘉代子桜は、毎年きれいな花を咲かせています。多くの方々の思いと協力のもと、「二世」の苗木も少しずつ生長しています。これからも、私たちとともに、大きく育つことを願っています。原子爆弾で焼け焦げ、幹が半分になっても71年間生き続けたカラスザンショウの樹。そのモニュメントは、今もわたしたちに、「命の大切さ」を伝えてくれています。

「目から消え去る物は、心からも消え去る」被爆校舎を残すために力をつくした、内田伯さんの言葉です。「原爆の遺構は残すこと、見て感じることに意味がある。」この思いをしっかりと受け止め、わたしたちは平和遺構を大切にします。平和な世の中を続けていくために、皆がやるべきことを伝えていきます。

- (1-1) ふわふわことばで みんななかよし (1-2) やさしいいっぱい えがおいっぱい (1-3) まわりのひとをたせつにして みんなえがお
 - (1-4) にこにこえがおで やさしいせかいをつくります
 - (2-1) みんながえがおになるように 思いやりの心もちます (2-2) 広げよう へいわなせかい みらいまで (2-3) みんながえがおになるために たすけあいます
 - (3-1) やさしいきもちで 助け合い なかよくします (3-2) 一人一人のやさしさで 笑顔あふれる世界にします (3-3) みんなで協力して 助け合う
 - (4-1) みんなでね 明るい未来 きりひらく (4-2) 世界へと 平和のバトン つなげよう (4-3) つくろうよ 平和な世界 みんなでね
 - (5-1) 助け合い 平和の絆 深めよう (5-2) 未来へと あの頃の想い 鶴にのせ (5-3) 平和の花 咲かせていくのは わたしたち
 - (6-1) 一人一人を大切に 思いやりのある言葉で 笑顔と優しさを届けます (6-2) みんなが幸せになるような優しい言葉で 平和の想いを広げます
- これらの「平和への誓い」を実現するため私たちは、「平和は城山から」を合い言葉に城山小学校から、平和への発信を続けていくことを誓います。

【5年生の発表の様子】



【平和への誓い・献鶴の様子】



【合唱「子らのみ魂よ」の様子】

